



母教会会長
210 Massachusetts Avenue
Boston, MA 02115
U.S.A.
+1 617 450 2000
president@csp.com
christianscience.jp

2025 年 1 月

母教会会員のみなさま、

昨年の 6 月、母教会本館の講堂を訪れた時、朗読者の壇上の上部の壁に刻まれたヨハネの第一の手紙の「神は愛である」という言葉の簡素さに深い感銘を受けました。

壇上には、「われらの神のように大いなる神はだれか」という**神**をほめたたえる喜びに満ちた詩篇 77:13 の言葉があります。

これらの聖書の言葉は、**キリスト教科学**の核心を真に深く表わす言葉で、私には、メリー・ベーカー・エディが、**神**の性質とその子供たちひとりひとりに対する**神**の愛、また同様に私たちの**神**に対する愛を、最も深く確信していることを表しているように思えます。

愛は、人類への愛に反映され、エディ夫人がその著作を通して**キリストの科学**を記録したことに、また彼女が科学者キリスト教会を設立したことに顕著に表わされました。1894年に母教会本館の礎石が据えられたとき、彼女は次のように語りました。

本日、私は、神性の**愛**、すなわち、キリスト教の、生命を与える**原理**が、物質主義の長い夜を速やかに目覚めさせ、普遍的夜明けがこの教会の尖塔に訪れることを祈っています。(『Miscellaneous Writings 1883-1896』
『小品集 1883-1896』 p.144)

建物をはるかに超えた存在である母教会は、神性の**愛**の現われとして立ち、**真理**がいつでもどこでも必要に応じて、人を物質主義から自由にし、癒しをもたらすという霊的理解を与えて、人の必要を満たしています。無限の**愛**は会員一人一人が、**神**自身の霊的表現であり、**神**の永遠の完全性を反映しているという真理で包み込んでいることを示しているように思えます。

物心がついた時から、私は母教会の会員であることを人生の錨（いかり）として大切にしてきました。伝統的な船の錨には、船が漂流しないように、海底に固定させるための二つの先端がとがった爪がついています。私は時々、これら二つの爪を『教会規範』といつでも活用できる牧師と考えます。この牧師とは、聖書およびメリー・ベーカー・エディ著『科学と健康 - 付聖書の鍵』です。

私たちの指導者は、この牧師について、その「清らかな言葉は、健康を与える生きている真理だけを含んでいる」(Robert Peel 著『The Years of Authority』p.72) と言いました。あまりに多くのことが不確実であるように思える世界において、この牧師が、神が愛であり、「無限で常に現存する愛には、すべてが愛である、そして誤りも、罪も、病気も、死も存在しない」(『科学と健康』 p.567) ことを絶対的に確証してくれていることに感謝しています。これを知り、お互いのためにまた世界のために祈ることができることは何という恵みでしょう。私はまた、私たちの牧師に示されている霊的真理が、『教会規範』の各内規を強化し、**私たちがキリスト教科学**を効果的に実践する支えとなっていることを知り感謝しています。

私たちの牧師、『教会規範』、そして『規範』が定めている活動は、まことに神性の愛が制定したものです。**キリスト教科学**の運動を支援して私たちが行う奉仕はすべて、私たちの母教会が包み込む神性の愛の制定一つ一つに対する喜びにあふれる感謝を表わしています。

みなさまお一人おひとりへの愛と感謝をこめて、



リンズイ・J・テイラー
母教会会長